

～ お子さんのワクチンQ&A ～

Q1. インフルエンザワクチンは必ず受けなくてはならないの？

- A1. 任意の予防接種ですので、保護者様と医師の判断によります。
かかりつけの医療機関とご相談の上、ワクチンの効果（メリット）と副反応（デメリット）をよく考慮して接種してください。

Q2. ワクチンを打てば、インフルエンザにはかからないの？

- A2. インフルエンザワクチンは、6歳未満のお子さんを対象にした2016年の研究では、発病防止に対する有効率は60パーセントと報告されています。（厚生労働省HPより）
接種を受けてもインフルエンザにかかることはありますが、発病後の重症化を予防することに関しては、一定の効果があるとされています。

Q3. インフルエンザワクチンはいつごろ接種すればいいの？

- A3. 日本でのインフルエンザの流行は、例年12月～翌年4月ごろに流行し、例年1月末～3月上旬に流行のピークを迎えますので、12月中旬までにワクチン接種を終えることが望ましいと考えられます。
新型コロナウイルス感染症もインフルエンザ同様に、冬に流行しやすいと考えられるため、インフルエンザと同様の時期に接種を終了し免疫を獲得しておくことをお勧めします。

Q4. インフルエンザワクチンと他のワクチンとの接種間隔は？

- A4. インフルエンザワクチンは不活化ワクチンですので、他のワクチンとの接種間隔に制限はありません。ただし、発熱や接種部位の腫れなどの症状がないか、体調はよいかなどを確認し、かかりつけ医にご相談の上接種してください。